

第67回 中・四国矯正歯科学会広島大会のご案内

中・四国矯正歯科学会
会長 上岡 寛
第67回中・四国矯正歯科学会大会
大会長 山田哲郎
事務局長 鶴田仁史

陽春の候、先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第67回 中・四国矯正歯科学会大会を下記の要領で開催いたしますので、会員の皆様の多数のご参加ならびに演題のご応募をいただきますようご案内申し上げます。

1. 大会のご案内（現地開催のみ）

[会期] 令和6年7月6日(土) 13:15~14:45 理事会
15:15~16:45 代議員会
17:00~17:30 記念写真撮影
17:30~18:00 懇親会受付
18:00~20:00 懇親会
7月7日(日) 9:00~16:15 学術大会

[学術行事] <大会テーマ ー矯正歯科の基本に立ちかえるー>

1. 学術発表（口演、展示）
2. 症例展示
3. 症例報告（認定医更新用）
4. 診断セミナー
「矯正歯科治療の診断の基礎」
 - 1) 吉見 友希 先生（広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科 助教）
 - 2) 井澤 俊 先生（岡山大学学術研究院医歯薬学域歯科矯正学分野 准教授）
 - 3) 渡邊 佳一郎 先生（徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔顎顔面矯正学分野 助教）
5. 矯正歯科治療における知っておくと役立つトリビア

[会場] 1. 学術大会 広島県民文化センター
2. 理事会、代議員会 ホテルメルパルク広島
3. 懇親会 ホテルメルパルク広島

[大会ホームページ] <http://chu-shikoku.orthodontic.jp/meeting/67/index.php>

[参加費] ・会員、会員診療所のコデンタルスタッフ、留学生および広島県歯科医師会会員、広島市歯科医師会会員は無料
・非会員当日参加費 7,000円

2. 大会参加登録

参加される会員ならびにスタッフの方々は、大会ホームページ参加登録フォームより、令和6年6月8日（土）までに登録を完了していただきますようお願いいたします。

※FAX登録は廃止となりました。

お問い合わせ	第67回 中・四国矯正歯科学会 広島大会事務局 広島中央矯正歯科 鶴田仁史 〒720-0031 住所 広島県広島市中区八丁堀11-10KSビル5F TEL：082-502-6803 FAX：082-592-6804
--------	--

会場周辺地図



ホテルメルパルク広島
(理事会、代議員会、
懇親会会場)

広島バスセンター



【理事会、代議員会、懇親会会場】 ホテルメルパルク広島
〒731-0011 広島県広島市中区基町6-36 TEL : 082-222-8501
ホームページ : <https://www.mielparque.jp/hiroshima>

【学術大会会場】 広島県民文化センター
〒730-0051 広島県広島市中区大手町1丁目5-3 TEL : 082-245-2311
ホームページ : <https://www.rcchall.jp/bunkac/index.html>
※駐車場あり (32台、先着順)

【交通機関】
広島駅から・・・・・・・・バス、電車で15分
広島バスセンターから・・・・・・・・徒歩3分

宿 泊 ・ 懇 親 会 の ご 案 内

宿泊は各自でホテルをご予約ください。

懇親会は「ホテルメルパルク広島」で行います。大会会場から徒歩3分程度です。

なお、登録は事前登録とさせていただきます。

懇親会会費：8,500円（本年より、当学会の方針によりオンライン決済となっており、本来の懇親会参加費がこれまでよりも高額となっておりますがご了承ください。）

令和6年6月8日（土）までにオンラインでのお申込み・決済をお願いいたします。

記 念 写 真 の ご 案 内

代議員会終了後に記念写真を撮影しますのでご協力をお願い申し上げます。写真購入希望の方は当日に大会受付にてお申し込みください（2,000円税込み・送料含む）。

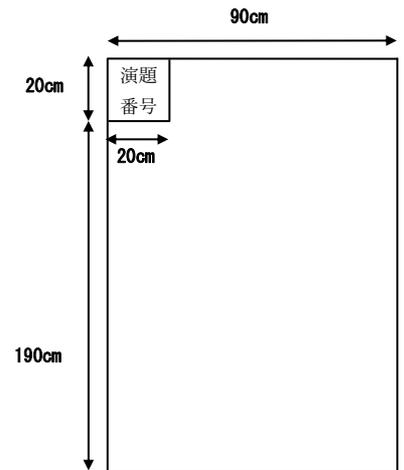
演 題 募 集 の ご 案 内

【発表形式（対面のみ）】

1. 学術発表

1) 学術口演：発表時間7分、質疑応答3分、（演題数により発表時間を変更する場合があります）発表はコンピューターによる単写です。ご自身のコンピューターをお持ちください。会場の映写機材との接続は「VGA（ミニD-Sub15）端子」または「HDMI（タイプA）端子」にて行いますので、本体に接続端子が無い場合やMacの場合には専用のアダプターもご持参下さい。スクリーンセーバーやスリープなどの機能は解除しておいてください。発表者は事前に試写を行います（時間および場所については抄録号をご確認ください）。学会当日は、念のためUSBフラッシュメモリーに保存したデータもご持参下さい。パソコンの操作は発表者ご自身で行っていただきます。その他、詳細につきましては、大会プログラムにてご案内いたします。

2) 学術展示：演題ごとに高さ210cm×幅90cmのパネルを準備いたします。机や電源が必要な場合は、その旨を下記学術理事まで事前にご相談ください。演題番号は用意してあります。発表者は質疑応答がありますので、大会プログラムで指定された時間に展示場所で待機してください。



2. 症例展示

展示は、学術展示と同じ高さ210cm×幅90cmのパネルです。机が必要な場合は、その旨を下記学術理事まで事前にご相談下さい。演題番号は用意してあります。発表者は質疑応答がありますので、大会プログラムで指定された時間に展示場所で待機してください。

3. 認定医更新のための症例報告

展示は、奥行き45cm×幅90cmの机です。また、同日に審査委員による認定医更新用症例審査、質疑応答があります。この時間、発表者は審査控室で待機してください。審査には日本矯正歯科学会認定医更新用記録記入紙が必要ですので、必要な項目に記入して必ず当日症例とともに展示してください。症例報告で認定医の更新審査を受けられる方は、一般の症例展示ではなく、認定医更新のための症例報告にて審査を受けてください。

【演題登録】

演題登録は、締切日令和6年5月7日（火）必着にて、学術委員会まで下記Dropbox URLにてご登録ください。認定医更新のための症例報告も同日です。事後抄録は受け付けません。演題抄録は、以下の形式に従って記入してください。Microsoft Wordを使用し、MS明朝（日本語）とTimes New Roman（英語）、12 point、1行間隔にて、A4サイズ1ページに収まるように作成し、ファイル名を『発表形式_筆頭発表者名（同形式演題が複数ある場合は末尾に通し番号）』としてください。（下記の記入例をご参照ください）

1. 演題名（日本語および英語）
2. 発表者名（共同演者を含む：日本語および英語）、会員番号
3. 所属（日本語および英語）
4. 連絡先（電話、電子メールアドレスを含む）
5. 発表形式（学術口演、学術展示、症例展示（パネルまたは机）、認定医更新のための症例報告）
6. 抄録本文（和文の場合は800字以内、英文の場合は250 words以内）

演題登録先：<https://www.dropbox.com/request/7117shBqMPajdkMzVTy>

上記URLから規定のWordファイルをアップロードしてください。抄録を修正される場合は、再度、期日までに修正ファイルをアップロードしてください。最新のものに差し替えいたします。

演題登録先



演題登録に関するお問い合わせ：中・四国矯正歯科学会学術委員会 学術理事 渡邊佳一郎

TEL: 088-633-7357 E-mail: nabe@tokushima-u.ac.jp

(演題提出後2日以内に抄録内の連絡先に登録完了メールをお送りいたします。返信がない場合にはお手数ですが上記までご連絡ください。)

【発表における注意事項】

① 発表者の資格

学術発表・症例報告において発表者は学会員に限ります。すべての共同発表者が演題申込時に会員資格がない場合には採択できません。ただし、当該研究の根幹に関わる専門的知識あるいは技術の提供を行った非会員の共同発表者を若干名に限って認めます。非会員の共同発表者を含む場合は、演題応募時に、所属、職名、当該研究における役割（指導的役割であること）を記入した書類を Word ファイルの 2 枚目に添付してください。

② 利益相反(COI)について

抄録投稿時点で、発表内容に関して利益相反 (COI) が生じる場合には、学術口演では 2 枚目のスライドに、学術展示・症例展示ではポスター最下段に開示してください。また COI が生じない場合も、その状態を開示してください。

③ 倫理申請について

症例報告を除く、臨床研究・疫学研究・その他ヒトを対象とした演題につきましては、研究開始前に倫理審査申請が必要であり、演題登録時には大学および日本矯正歯科学会の研究倫理審査承認済(抄録の最後に承認番号を記載)であることをご確認の上登録をお願い致します。

特に、日本矯正歯科学会 研究倫理審査委員会への倫理審査依頼は、**【投稿者への抄録修正依頼】**の時期に手続きを開始しても採否決定までに間に合いません。演題登録前に事前に確認ください。

④ 演題の採否について

発表内容に倫理的な配慮や個人情報の保護について不十分な点がある場合、利益相反問題に適切な対処がなされていない場合など、中・四国矯正歯科学会学術委員会の判断により演題採択をお断りすることがありますので、予めご承知おきください。

【抄録記入例および注意事項】

演題名：過去10年間における中四大学附属病院矯正歯科来院患者の実態調査

A statistical... for the last 10 years

発表者名：○中国太郎¹⁾ (9999)、四国花子²⁾ (9999)

○Taro Chugoku¹⁾, Hanako Shikoku²⁾

所属：中四大学大学院・歯学研究科・歯科矯正学分野¹⁾
四国歯科医院（岡山）²⁾

Chushi University ... Orthodontics¹⁾
Shikoku Dental Clinic, Okayama²⁾

連絡先：TEL: 086-235-0000

E-mail: chugoku@chushi-u.ac.jp

発表形式：学術口演、学術展示、症例展示、その他
(学術発表の記入例)

【目的】日本の矯正歯科を取り巻く状況はこの10年間に大きく変化し・・・することにした。

【資料および方法】1997年から2007年に・・・を調査した。

【結果】成人患者数は増加傾向に・・・明らかとなった。

【結論】大学病院の矯正歯科では・・・が求められるようになると考えられる。

(症例展示、症例報告の記入例)

【目的】矯正歯科治療における叢生は・・・。

【症例】初診時年齢10歳4か月の女兒。上顎・・・であった。

【診断】上下顎歯列の狭窄と・・・診断した。

【治療方針】上顎歯列の狭窄に対し・・・行うこととした。

【治療経過および結果】クワドヘリックス拡大装置を約1年間使用し・・・保定装置を開始した。

【考察】SNB角、SNP角に変化は見られなかったが・・・ことが考えられる。

発表演題に関連し、開示すべき利益相反状態はありません。
倫理申請承認番号 (○○○○)

Microsoft Wordを使用し、MS明朝とTimes New Roman、12pt、1行間隔で記入してください。

氏名、ローマ字氏名には、主たる発表者に○印を付けてください。

主たる発表者と所属が異なる発表者がいる場合は、発表者名と所属名の右肩に通し番号を付記してください。各発表者の会員番号をご記載下

「和文所属」、「英文所属」には、大学関係者は大学名、学部名、講座または診療科名を、それ以外の方は研究機関名、医院名を記入し、括弧内に都道府県名を付記してください。

電話番号、メールアドレスを記入してください。

学術発表（一般口演、展示）の抄録は、①目的、②方法、③結果（あるいは結果および考察）、④結論、の様式に準じて、科学的かつ論理的に、文法的な誤りや誤字、脱字がないようにお書きください。

抄録本文は日本語の場合は800字以内、英文の場合は250 words以内で作成してください。

症例展示、症例報告の抄録は、①症例、②診断、③治療方針、④治療経過および結果、⑤考察、の様式に準じて、科学的かつ論理的に、文法的な誤りや誤字、脱字がないようにお書きください。

抄録本文は日本語の場合は800字以内、英文の場合は250 words以内で作成してください。

抄録には、図表、線画の挿入はできません。

日本歯科医師会生涯研修事業のご案内

本大会は、日本歯科医師会生涯研修事業として認められておりますので、当日会場に生涯研修カードをご持参ください。

日本矯正歯科学会認定医の方へ

有効期限切れで資格を失うことのないようご注意ください。有効期限は認定医資格証に記載してあります。

『認定医更新のための症例報告』の抄録締切日は、本大会抄録の締切日となりますのでご注意ください。本大会で症例報告を行なう際には、最新の申請要領をご確認の上、申請してください。

詳細につきましては、下記の口腔保健協会内 日本矯正歯科学会認定医担当者にお問い合わせください。

お問い合わせ先：(財)口腔保健協会内 日本矯正歯科学会事務局

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9駒込TSビル

TEL:03-3947-8891 FAX:03-3947-8341 E-mail:gakkai36@kokuhoken.or.jp

日本矯正歯科学会ホームページ: <http://www.jos.gr.jp/>